

本会議から付託された議案6件、請願2件、陳情1件の審査を行うため、平成26年12月1日に厚生委員会を開催しました。

議案第74号 総社市吉備線整備方針等検討委員会設置条例 の制定について

～内容～

吉備線の今後の整備方針等について調査審議を行う委員会を設置しようとするもの。

～結果～

次のような審査の結果、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

～質疑～

問：検討委員会の会議は公開し、会議録は残すのか。また、委員会の開催状況を議会に報告するのか。

答：公開していくものと考えている。会議録を残し、ホームページへも掲載していきたい。
また、検討委員会からの意見は議会に随時報告していきたい。

問：委員15人以内とあるが、人選はどのようにするのか。

答：人選は学識経験者、各種団体、一般市民代表者等となるが、他の審議会と人選が重なることはありうる。LRTは観光や商工業への影響も大きいので、そういう方からも人選をさせてもらう。

議案第75号 総社市立認定こども園条例の制定について

～内容～

小学校就学前の子どもに対して、教育及び保育を一体的に行うことにより、その心身の発達を助長するとともに、地域の子育て家庭に対する支援を行うことを目的に、認定こども園を設置しようとするもの。

～結果～

次のような審査の結果、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

～質疑～

問：保育士と幼稚園教諭の給与体系はどのように合わせるのか。

答：法律では5年間の経過措置期間中に認定こども園の職員は保育教諭にしなければならないとされている。5年間のうちに給与体系も合わせていきたい。幼稚園教諭の給与が高く設定されているので、できれば高い方に合わせていきたいと考えているが、財政状況にもよる

ので調整をしていく。

問：認定こども園での事務負担はどうか。

答：認定こども園保育要領が統一されるので、今後、それを基に教育・保育を行うようになる。施設として、事務についても一本化されるため、幼稚園の先生と保育園の先生が一体的に行うことになり、改善方向に向かうと期待している。

議案第76号 総社市ふるさと通信施設条例の廃止について

～内容～

NTTが提供するオフトーク通信サービスが、平成27年2月28日をもって終了することに伴い、総社市ふるさと通信の利用も終了となるため、条例を廃止しようとするもの。

～結果～

次のような審査の結果、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

～質疑～

問：オフトーク通信廃止後の防災関係の連絡体制についてはどうか。

答：地域限定でなく、市全体で考えたい。費用が相当かかると思うが、技術革新もあり、色々な手法もあるので、何が一番よいのかということの研究し、できるだけ早く方向を定めてお知らせをしていきたい。

議案第77号 平成26年度総社市一般会計補正予算（第7号）

～内容～

吉備線の整備方針等を審議する検討委員会の開催経費、障害福祉サービス給付費、個別健康診査（人間ドック）扶助費の補正等が主なもの。

～結果～

次のような審査の結果、本委員会の所管に属する部分は、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

～質疑～

問：障害者福祉サービス給付金について、どの程度増えているのか。

答：障害者総合支援法施行後、サービス量が増えたことに伴い、利用者もかなり増えている。毎年、給付費が約1億円ずつ増えており、平成24年度実績が約6.5億円。平成2

5年度が約7.5億円、平成26年度が約8.5億円の見込みである。

問：人間ドック助成費90万円を増額しているが、年間何人分の予定か。

答：後期高齢者分として、平成26年度は当初120人分をみていたが、60人分を増額するものである。

議案第78号 平成26年度総社市国民健康保険特別会計 補正予算（第2号）

～内容～

平成25年度の事業費の確定に伴う補正が主なもの。

～結果～

次のような審査の結果、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

～質疑～

問：平成25年度国民健康保険特別会計について、予定していた給付費より少なくてすんだとのことだが、その状況はどうか。

答：平成25年度の保険給付費は前年度比約3%の伸びであり、予想よりも少なかった。医療費適正化事業の実施などの理由により給付費の伸びが予定内に収まったところである。一方、国民健康保険税の税込増加や、国からの特別調整交付金などで歳入の伸びがあったところである。

議案第79号 平成26年度総社市介護保険特別会計補正予算（第4号）

～内容～

平成27年度制度改正に伴う介護保険システム修正委託に伴う増額が主なもの。

～結果～

質疑、討論もなく、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

請願第4号 ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める 意見書の提出を求める請願書

～請願内容～

ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書の提出を求めるもの。

～結果～

「請願の内容に賛同する。ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成が拡充されることを望む。」との理由から、全員一致で**採択**とすべきであると決定。

請願第5号 介護従事者の処遇改善を求める請願書

～請願内容～

介護従事者の処遇改善を求める意見書の提出を求めるもの。

～結果～

「介護従事者の処遇改善は、現場からもこれを求める声を聞いており、理解ができる。しかし、それを国費でまかなうことには、制度改革、財源確保など議論の余地がある。また処遇改善を介護職以外に拡充することに疑義がある。」との理由から、全員一致で**趣旨採択**とすべきであると決定。

陳情第5号 年金削減の取りやめと最低保障年金制度の実現を求める陳情

～請願内容～

年金削減の取りやめと最低保障年金制度の実現を求める意見書の提出を求めるもの。

～結果～

「社会保障と税の一体改革の中でも議論されたことだが、非正規雇用者や低所得者が増えており、年金保険料を払えない、払わないということの中でも、年金制度は揺らいでいる。この社会保障制度をなんとしても維持していくことが優先されるべきである。」との理由から、全員一致で**不採択**とすべきであると決定。